

緑と人をはぐくむ里

川崎町町勢要覧2015



蔵王連峰と釜房湖

●川崎町民憲章（昭和55年10月1日制定）

- 健康に心がけ、清潔でうつくしいまちをつくります。
- 互いにきまりを守り、明るく住みよいまちをつくります。
- 親愛の情をもち、みんなで助け合うまちをつくります。
- 生産にはげみ、ゆたかなまちをつくります。
- 教養を高め、すくれた文化のまちをつくります。

●町の獣（昭和55年10月1日制定）

カモシカ



●町の鳥（昭和55年10月1日制定）

キジ



●町の木（昭和55年10月1日制定）

ドウダン



●町の花（昭和55年10月1日制定）

シヤクナゲ



●町章（昭和39年7月1日制定）

この町章は、川崎の川を三重丸で表し、円は町民円満と団結の強さを示し、町の中心部を流れる北川、前川、太郎川の三大河川を象徴したものである。



●地籍面積

270.77 km² (森林面積約 215.20 km²)

●川崎町へのアクセス

【自動車】

- 仙台から●国道286号(約60分)
- 仙台から●東北自動車道→山形自動車道→宮城川崎I.C(約30分)
- 白石から●東北自動車道→山形自動車道→宮城川崎I.C(約30分)
- 山形から●山形自動車道→宮城川崎I.C(約40分)

【高速バス】

県庁市役所前 - 電力ビル前 - 仙台駅前 - 村田町 - 川崎案内所 - 川崎中央 - みちのく杜の湖畔公園 - ポートピア川崎 (約60分)

【一般路線バス】

仙台から●仙台駅前(8番のりば) - 長町南駅 - 西多賀 - 川崎 (約70分)

大河原から●大河原駅前 - 村田 - 川崎 (約50分)

【秋保・川崎 仙山西部ライナー】

仙台から●仙台駅前(仙台駅西口63番のりば※27.12予定) - 秋保 - みちのく公園 - 川崎 (約70分)

宮城県川崎町

〒989-1592

宮城県柴田郡川崎町大字前川字裏丁175番地1

TEL 0224-84-2111 (代表)

川崎にまつわる偉人

【支倉常長】

支倉常長は、川崎町の支倉地区で幼少期から青年期を過ごし、この地区と大変深い関係をもった町を代表する偉人です。1613年慶長遣欧使節として、仙台藩主伊達政宗の命を受け、太平洋・大西洋を越え、遠くローマ法王に謁見し、奥州(東北地方)との交易を求めた使節です。常長はその時に洗礼を受け、キリスト教信者となりますが、目的が達成されないまま7年後に日本に帰ってきます。そのころ日本では、徳川幕府によるキリスト教の弾圧が強まり、彼の偉業は隠れたものとなってしまいました。

キリスト信者である常長は、その後ひっそりとこの支倉の地で暮らしたと思われる。

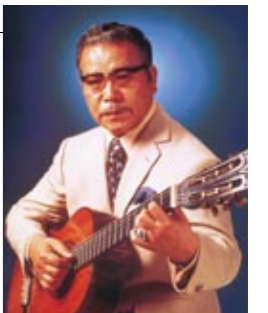
支倉家の菩提寺である円福寺には、本尊のマリア観音が祀られていて、常長とその従者の墓(諸説あり)もあります。円福寺の近くには支倉家の居城である「上楯城」城跡も残っていて、当時の面影を伝えています。



【古賀政男】

日本音楽会の巨匠「古賀政男」は、明治大学在学中に友人と旅し、川崎町の青根温泉に宿泊しています。そのころ古賀政男は、失恋と音楽に行き詰まり、生きる気力を無くしていました。無気力と脱力感でもうろうとするなか、青根の山中をさまよひ、自分の将来を悲観して自殺未遂を図ります。このことがきっかけとなり、古賀メロディーの代表作ともいえる「影を慕いて」が誕生することとなります。

青根の自然の森公園には、「影を慕いて」の歌碑・詩碑が建立され、また木立の中には旧古賀邸の庭にあった庭石や、置物が配置されていて、古賀メロディー愛好者の足を運ばせています。



川崎町景観百選

【マンモス岩】

本砂金地区の奥地にあるオボコンベ山頂の手前にある岩で、固まったマグマが隆起した後、一部が浸食した結果、マンモスに似ていることからマンモス岩と呼ばれるようになった。



川崎町キャラクター

【チョコエもん】

日本人で初めてチョコを食べた支倉常長の意志を受け継ぐ者

【サンファン】

支倉常長を乗せて太平洋～大西洋を渡った伝説の船の未航

【川崎べこ太郎】

幻のブランド牛「川崎牛」の若き伝承者

【そば実ちゃん】

川崎町特産のそば畑を見守る妖精



町勢要覧 発刊のことば



川崎町長
小山 修作

川崎町は「自然と共生したホッとなまち」をめざし、まちづくりに取り組んでおります。

ここには、雄大な自然が織りなす美しい景観、きれいな水からつくり出される安全な農林水産物、先人達が築き上げてきた伝統文化など、心が「ほっ」と和み、「ホッと (Hot)」に情熱や熱意をもって取り組むことができる素晴らしい資源がたくさんあります。

町民の生活については、生き生きと暮らせるよう、医療・福祉・保健の更なる充実、子育て環境の支援、教育施設の充実を進めながら、質の高い人材を育成し、産業面においては、農林業を支えながら、新たな地場産業の発掘と企業誘致をすすめ、町民の働く場の確保と、所得の向上を図っていききたいと考えております。

また、東日本大震災により東北地方は、未曾有の被害に見舞われました。このような状況下において、川崎町は住民との協働によるまちづくりを進展させるため、知恵を出し、夢を語りつつ、「新しさ」改革を求める姿勢」そして、「質素儉約」を旨とした行政改革を心がけて、暮らしやすい郷土を築き上げて参ります。

この要覧をとおり、より多くの方々に川崎町を知って頂くために、我が町の概況を紹介し、発刊の言葉といたします。

平成二十七年十月

ページ紹介

- P1 町勢要覧発刊のことば
- P2 川崎町関連写真紹介
- P3 川崎町History
【古代・中世・江戸・明治・大正編】
- P4 川崎町History
【昭和・平成編】
- P5・6 川崎町施設・観光地MAP
- P7 川崎町の統計【人口・交通・生活環境】
- P8 川崎町の統計【福祉・気象・産業・商工業】
- P9 川崎町の統計【教育・財政】
- P10 川崎町の組織図【議会・行政】
- P11 川崎町の紹介



青根温泉雪あかり



国の登録有形文化財「不忘閣・青根御殿」



古き風景をたずね、 先人の足跡を知る



▲昭和初期の農協通り周辺の風景（手前の門柱が昔の郵便局）

太古から人々は豊かな自然のもとで暮らし、
中世には奥州と羽州を結ぶ街道の宿場町として、
歴史の重要な役割を果たしてきた

〔古代〕
私たちのふるさとの起源は、数千年前にさかのぼります。町内には縄文文化を伝える遺跡がたくさんあります。特に町内を流れる前川・北川・太郎川沿いに多数の生活痕跡が確認されています。水辺に近い高い地に数家族単位で竪穴式住居を建て、狩猟・採取生活を行いながらこの地に定住していったものと思われま

す。やがて米作りが始まる弥生時代となり、共同作業などのため、集落の形成が行われるようになります。川崎町では比較的高地である為か、米作りの痕跡は遺跡からは見つかっていませんが、弥生文化がうかがえる小野・小沢・支倉などの比較的温暖な地域では、沢筋を利用し開田した小規模な稲作りが始まっていたものと思われ



▲「支倉六右衛門常長塋所」
慶長遣欧使節団を率いた支倉六右衛門常長の塋所（圓長山円福寺）

〔中世・江戸〕
古代から中世にいたるまでの歴史は、詳しくはわかっていませんが、山に囲まれた閉鎖地形のため、大和朝廷の影響はあまり及ばなかったものと思われま

す。しかし四方峠や笹谷峠を越えた交流は古くからあり、古文書等にも笹谷峠にあったとされる有耶無耶の関の件が書き記されています。特に前川・今宿・小野は、旅人の宿場や荷物の集積所として早くから集落を形作っていたと思われま

す。江戸時代代では、前川・今宿・小野・川内・本砂金・支倉の六ヶ村が既に形作られていました。川崎館（川崎要害）は、慶長十三年

〔明治・大正〕
明治四年の廢藩置県により、この地は前川・今宿・小野・川内・本砂金の五つの村に分けられました。その後、明治二十二年の明治憲法の公布ととも

〔昭和〕

昭和に入ると、大きな事件や戦争が頻繁に起こり、経済不安と凶作により人々の暮らしは大変だったようです。川崎町の特産となっているコンニャク栽培が始まったのも昭和になって間もなくのことです。

川崎村が町になったのは、太平洋戦争後の昭和二十三年五月三日のことです。当時の人口はすでに一万人を越えていました。七年後の昭和三十年に富岡村支倉地区と合併し、新しい川崎町となりました。その後の昭和三十五年に旧富岡村の一部の櫛引・道海地区が村田町に編入され、現在の形になって

います。昭和四十一年着工した釜房ダムは、着工から四年の歳月を経て昭和四十五年三月に完成しました。湖の出現により、小野・小松倉地区は観光スポットとして変貌することとなりました。この五年後、釜房ダムの水質悪化が問題となり、県内町村でもいち早く下水道事業へ着手することとなります。

一方仙台市・山形市間を最短で結ぶ県道は、昭和四十五年四月に国道二八六号に昇格となり、仙台・山形間の道路整備に弾みがつくこととなりました。その後、長年の夢であった奥羽山脈に風穴が開き、双方の文化・経済の風が活発に吹き交うこととなったのは、十一年後の昭和五十六年四月のことです。笹谷トンネルの開通により、町内の交通事情は一変し、行楽シーズンは二八六号沿線の至る所で大渋滞を引き起こし、沿線集落のバイパス着手が進むこととなりました。

昭和六十三年十月には、待望だった山形自動車道の村田JCTと宮城川崎IC間が開通し、川崎町も文字通り高速交通時代を迎えることとなりました。

〔平成〕
平成元年の八月、釜房ダム湖畔に建設を進めていた東北地方で初めての国営公園「みちのく杜の湖畔公園」が一部開園し、

The History of Kawasaki

自然が豊かな 川崎町だからです。

楽イベントである「荒吐ロックフェスティバル」を「エコキャンプみちのく」にて毎年開催しています。今では、様々な野外音楽イベントが定着し、野外音楽フェスティバルの町として、大勢の音楽ファンを楽

ませていきます。平成二十三年四月には、子育て環境の充実を図るため、幼稚園・保育所を一元化した施設と在宅の親子の交流や相談などを対応する子育て支援センターも併設した「認定かわさきこども園」がオープンしました。これにより、町内の子育てに関する全てのことを支援する体制が整い、多くの町民に喜ばれています。



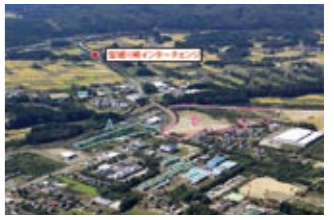
▲「荒吐ロックフェスティバル」
東北地方最大級の野外音楽イベントで、2006年から川崎町で開催

▲「かわさきこども園」
県内公立で初となる幼保一体型の認定こども園

豊かな自然と長い歴史を有する川崎町は、
その恵まれた特性を活かしながら、
さらなるまちの飛躍と発展を目指している

川崎町施設・観光地 MAP

施設名称	電話番号
川崎町役場	0224-84-2111 (代)
川崎町役場富岡支所	0224-86-2011
国保川崎病院	0224-84-2119
健康福祉センター	0224-84-6008
川崎町交流促進センター(るぼぼ)	0224-84-6611
かわさきこども園	0224-84-5247
川崎児童教室	0224-84-6606
暮石児童教室	0224-86-2680
今宿児童教室	0224-84-4837
前川児童教室	080-2836-1715
川崎町子育て支援センター	0224-84-6606
富岡幼稚園	0224-86-2661
川崎小学校	0224-84-2004
前川小学校	0224-84-5001
川崎第二小学校	0224-84-2054
富岡小学校	0224-86-2003
川崎中学校	0224-84-2029
富岡中学校	0224-86-2007
柴田農林高等学校川崎校	0224-84-2049
川崎町学校給食共同調理場	0224-84-5002
川崎町公民館	0224-84-2116
川崎町B & G 海洋センター	0224-84-2277
川崎町山村開発センター	0224-84-2117
川崎町土地改良区	0244-84-2151
川崎町観光協会	0224-84-6681
川崎町商工会	0224-84-2174
川崎町社会福祉協議会	0224-85-1222
ポートピア川崎	0224-84-6662
セントメリースキー場	0224-84-5880
公衆浴場じゃっぼの湯	0224-87-2188
青根洋館	0224-85-3122
大河原警察署川崎駐在所	0224-84-2211
大河原警察署青根駐在所	0224-87-2202
国営みちのく杜の湖畔公園事務所	0224-84-6211
国営みちのく杜の湖畔公園管理センター	0224-84-5991
釜房ダム管理所	0224-84-2171 ~ 2
仙台森林管理署川崎森林事務所	0224-84-2009
大河原消防署川崎出張所	0224-84-2370
川崎郵便局	0224-84-2070
支倉郵便局	0224-86-2101
野上簡易郵便局	0224-84-2922
川内簡易郵便局	0224-84-5570
青根簡易郵便局	0224-87-2410
釜房環境浄化センター	0224-86-2566
中央コミュニティセンター	
本荒町コミュニティセンター	
裏丁コミュニティセンター	
川内北川コミュニティセンター	



①川崎町工場適地
川崎インターから200mの北川原山地区に「民間投資特区」を設置し、固定資産税免除や緑地規制緩和と条例による企業誘致を図っている。



②国営みちのく杜の湖畔公園「南地区」
1989年(平成元年)オープン。国営公園で、彩りのひろば、湖畔のひろば、ふるさと村などがあり、多彩なイベントが行われている。



③国営みちのく杜の湖畔公園「北地区」
野外活動が楽しめる「エコキャンプみちのく」、自然観察などができる「自然共生園」、イベント会場で知られる「風の草原」がある。



④釜房湖
1970年完成の治水・利水ダム。春は桜が美しい。管理所併設の「ふれあい学習資料館」でダムの知識を楽しく学ぶことができる。



⑫みやぎ蔵王 セントメリースキー場
毎年、仙台・山形両市からスキー客やファミリー客が訪れるアットホームなスキー場。キッズランドや上級者向けコースもある。



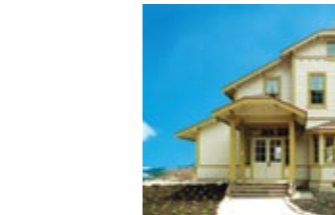
⑪るぼぼ かわさき
登山やスキーなど蔵王周辺の自然活動のベースキャンプで、宮城県公共の宿・川崎町交流促進センター。日帰り入浴もできる。



⑩じゃっぼの湯
胃腸病に効く日本三大名湯の一つ。静かな山あいの一軒家の温泉は、秘湯と呼ぶにふさわしい趣を漂わせている。



⑨蔵王温泉
胃腸病に効く日本三大名湯の一つ。静かな山あいの一軒家の温泉は、秘湯と呼ぶにふさわしい趣を漂わせている。



⑧青根洋館
大正時代の建物で、宣教師住宅として建てられたものを復元し、青根温泉の情報発信・温泉の歴史を紹介している。



⑦青根温泉「じゃっぼの湯」
仙台平野が一望でき、伊達藩御宿として460年以上の歴史を誇る青根温泉。建物は川崎町産の木材が使用され、人と環境にやさしい建物で、また、天然温泉となっている。



⑥松並木(笹谷街道)
国道286号・市街地を過ぎた先にあり、江戸時代の街道の趣が残されている(現在の松並木は大正時代に植栽されたもの)。



⑤川崎特産センター
みちのく公園入口角にあり、川崎産の新鮮野菜や花、米、そば、漬物、工芸品など「川崎町の農林産物」がいつでも気軽に買える。



⑳ゴルフ場
町内には3つのゴルフ場があり、起伏にとんだコースは初心者から上級者までが楽しめ、多くのゴルフファンでにぎわっている。



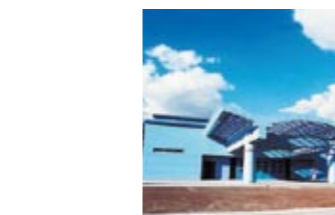
⑲オボコンベ山 ※中級者以上向け
赤ん坊(おぼこ)をおんぶした姿に見えることからオボコンベ山とよばれている。※オボコンベ山(奥)・マンモス岩(前)



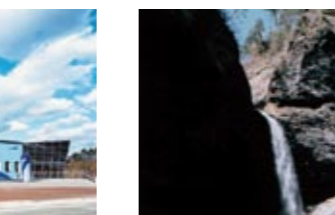
⑱上楯城址
支倉常長の祖父・常正が1545年に築いた連郭式(本丸〜三の丸が直線的に並ぶ形式)の山城で、土塁や空堀の跡が残る貴重な城跡。



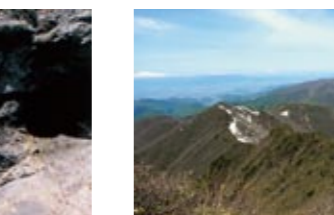
⑰支倉常長の墓(圓長山円福寺)
平安期の創建で、明治期に焼失したが再建された。支倉地区を見わたす丘に「常長の墓」がありイカリ印の碑やマリア観音が伝わる。



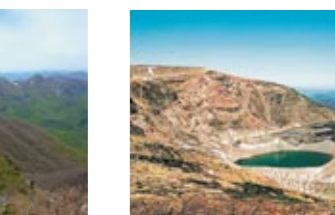
⑯ポートピア川崎
競艇専用の場外売場として誘致された施設。投票場の他、レストランや観覧席などが整備されている。



⑮仙人大滝
国道286号沿いを流れる北川の源流に位置する仙人沢。仙人大滝は沢つたいに歩いて40分ほど上流にある。



⑭雁戸山 ※中級者以上向け
蔵王連峰の北麓、「ガント」はノコギリの古語で急峻な峰の形から名付けられたと考えられる。笹谷峠からの登山客も多い秀峰。



⑬蔵王山頂「お釜」
蔵王国定公園のシンボル「お釜」は、自然が創った雄大な造形美を誇る山頂の湖である。

月最高気温 単位: °C
Table with columns for year, month, and temperature values for 25th and 26th years.

月最低気温 単位: °C
Table with columns for year, month, and temperature values for 25th and 26th years.

月平均気温 単位: °C
Table with columns for year, month, and average temperature values for 25th and 26th years.

月積算雨量 単位: mm
Table with columns for year, month, and cumulative rainfall values for 25th and 26th years.

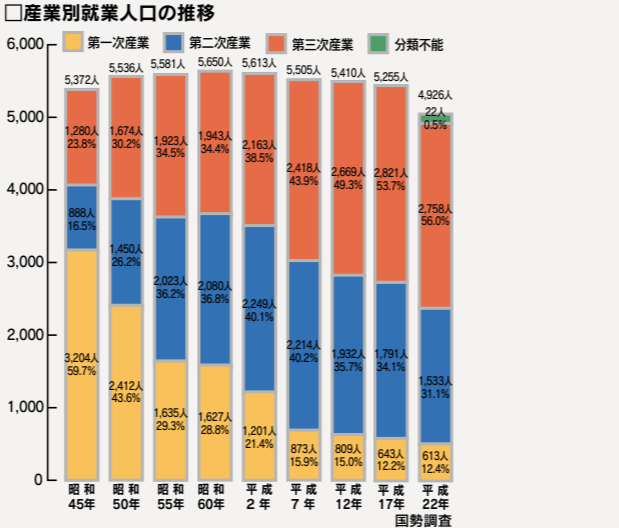
国民年金 平成26年度
Table showing enrollment numbers for various categories like 第一号被保険者, 任意加入被保険者, etc.

国民健康保険 平成26年度
Table showing household numbers, insured numbers, and medical fees.

公立病院 平成27年度(9月1日時点)
Table showing hospital statistics for 国民健康保険川崎病院, including beds and staff.

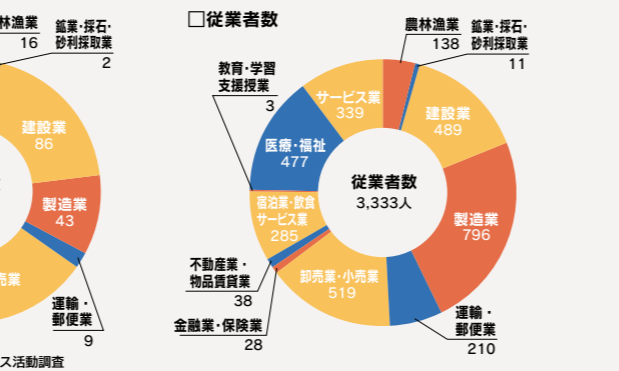
産業

農業のすがた
Table showing agricultural statistics such as total households, cultivated land, and livestock numbers from 2012 to 2022.



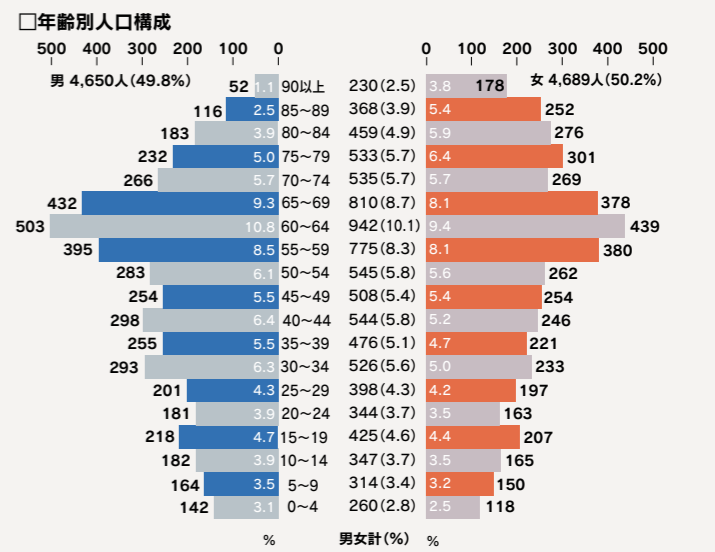
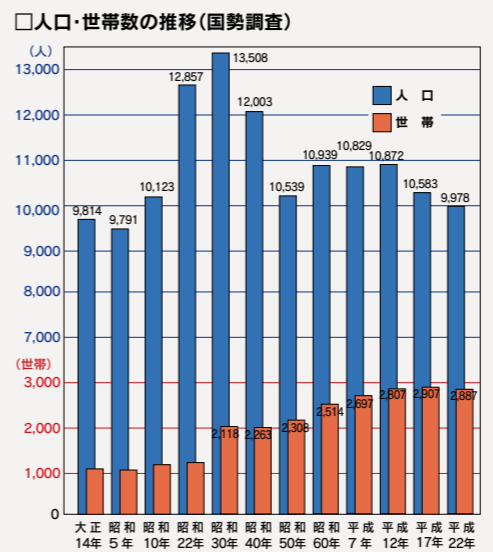
商工業

年度別観光客入込数 単位: 人
Table showing annual tourism statistics including visitor counts and revenue from 2016 to 2025.



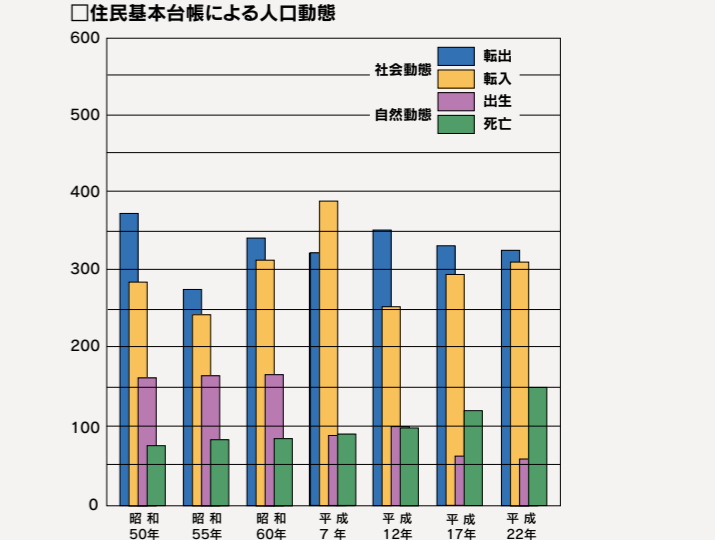
事業所数・製造品出荷額等
Table showing the number of businesses and manufacturing output values from 2010 to 2025.

商業 資料: 平成19年宮城県商業
Table showing commercial statistics like total number of businesses and counts by category.



交通

かわさき町民バス
Table listing bus routes, distances, and service frequencies.



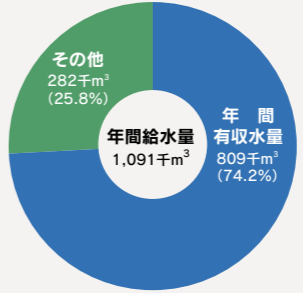
生活環境

道路延長 平成26年4月1日現在
Table showing road lengths for national, prefectural, and municipal roads.

施設の状況 平成27年3月31日現在
Table showing the status of public facilities like post offices and libraries.

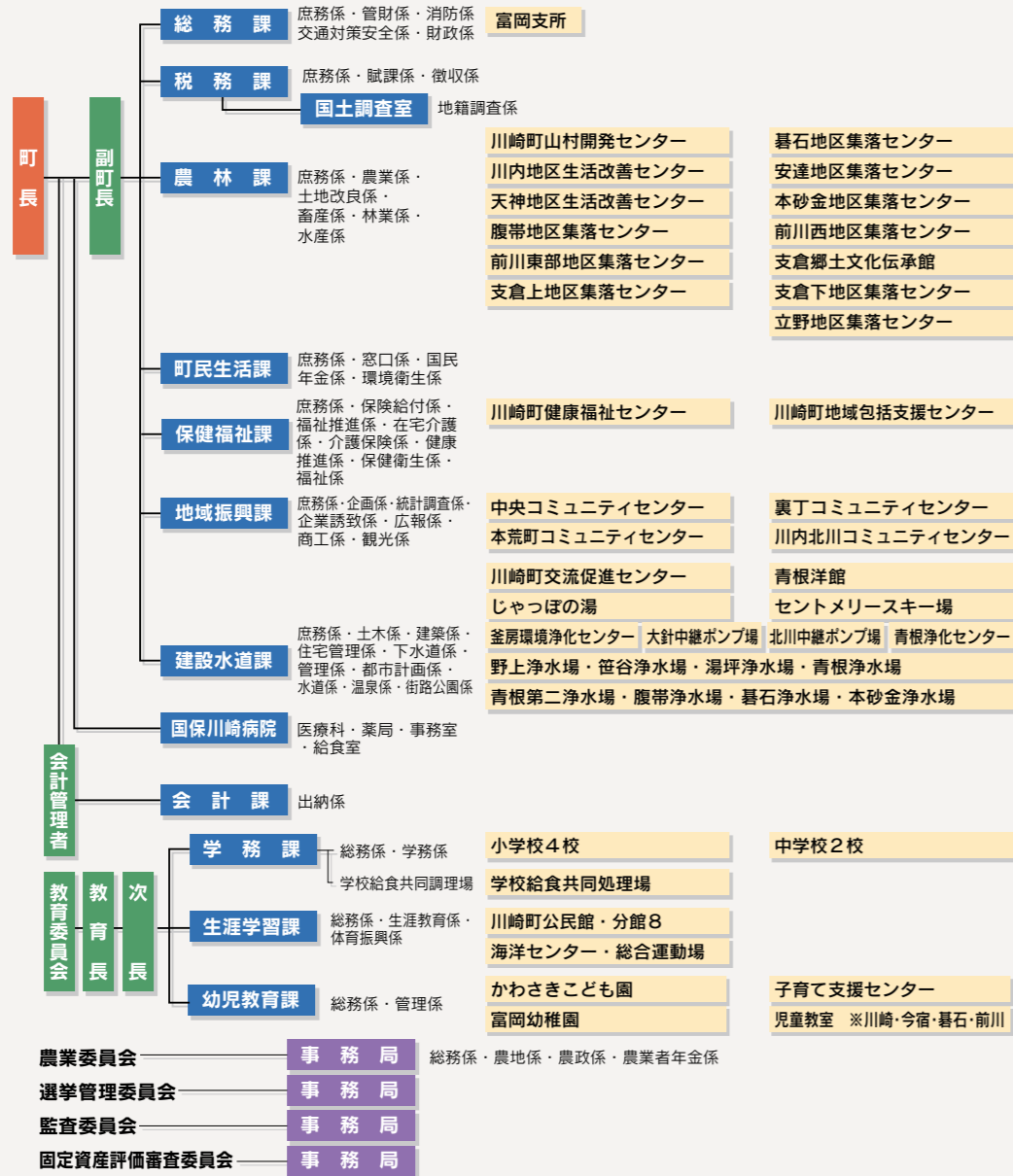
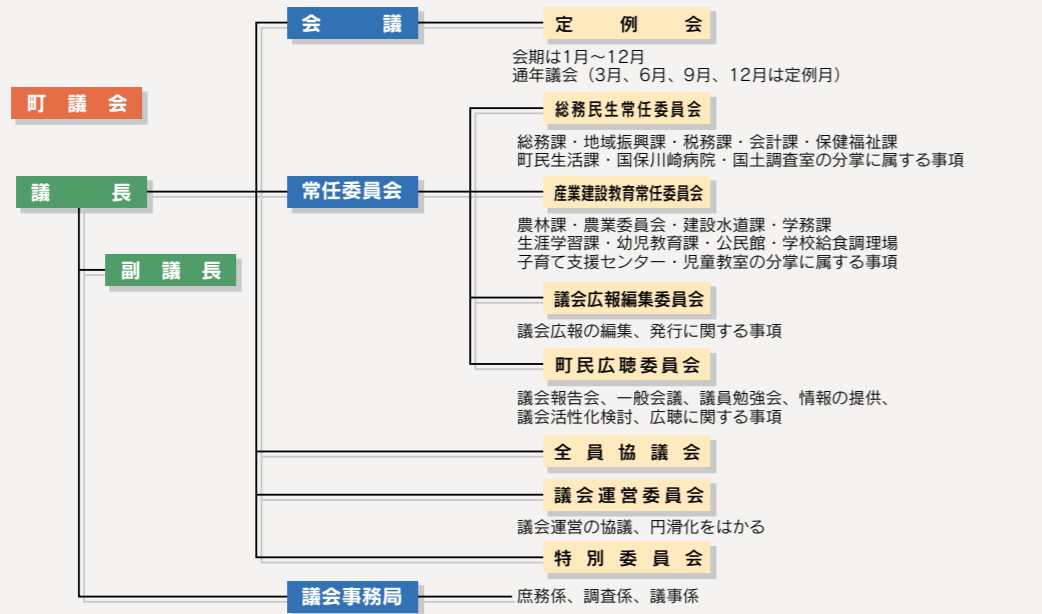
消防 平成27年4月1日現在
Table showing fire department statistics including divisions and equipment.

下水道 平成27年3月31日現在
Table showing sewerage system statistics like pipe length and treatment rates.



所得(町内総生産) 単位(百万円)
Table showing income and production statistics for various sectors from 2022 to 2024.

町営住宅 平成27年3月31日現在
Table showing public housing statistics including total units and counts by type.



□学校数及び教職員数

(資料：学校基本調査、各年5月1日、()は分校、職員数は教員職数)

年度	こども園・幼稚園				小学校				中学校				柴田農林高等学校川崎校			
	園数	学級数	児童数	職員数	校数	学級数	児童数	職員数	校数	学級数	生徒数	職員数	校数	学級数	生徒数	職員数
22	2	9(6)	182(61)	14(19)	7(1)	42	493	72	2	13	273	28	(1)	3	101	12
23	2	10(6)	194(59)	19(18)	7(1)	38	463	68	2	11	268	27	(1)	3	95	12
24	2	10(5)	189(53)	18(16)	4	32	440	51	2	12	259	31	(1)	3	80	11
25	2	9(6)	178(61)	18(16)	4	29	413	47	2	13	263	34	(1)	3	72	11
25	2	8(5)	153(49)	17(18)	4	30	409	48	2	11	244	33	(1)	3	82	11
26	2	8(5)	158(49)	18(17)	4	31	388	48	2	12	233	34	(1)	3	86	12

※ 0 内の数値は、こども園の保育部門。職員数（保育士数）。

□教育行政

(単位：千円)

年度	一般会計決算額	教育費決算額	教育費の一般会計に占める割合	教育費に占める一般会計の割合	教育費中に占める社会教育費の割合
18	4,632,719	669,944	14.5	143,604	21.4
19	4,474,591	481,210	10.8	64,921	13.5
20	4,066,180	471,670	11.6	136,546	28.9
21	4,734,935	501,134	10.6	64,045	12.8
22	5,033,089	689,597	13.7	63,342	9.2
23	5,709,089	697,420	12.2	50,594	7.3
24	5,462,650	680,903	12.5	51,157	7.5
25	4,703,923	665,124	14.1	54,193	8.1
26	4,854,711	715,604	14.7	64,472	9.0

□社会教育施設

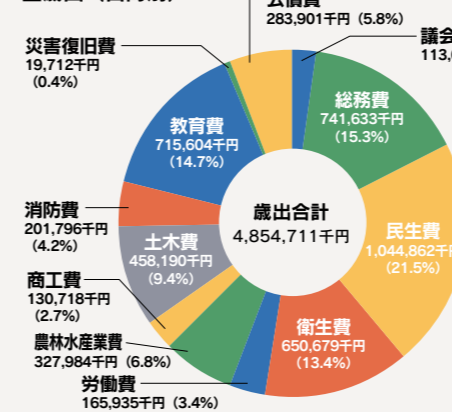
(平成27年7月31日現在)

施設名	延べ床面積 (m ²)	構造	備考	施設名	延べ床面積 (m ²)	構造	備考
川崎町B & G 海洋センター	1727.04	鉄筋2階		前川東部地区集落センター	171.72	木造平屋	
川崎町公民館	895.00	鉄筋3階		支倉上地区集落センター	158.76	木造平屋	
青根分館	88.00	木造平屋		暮石地区集落センター	216.13	木造平屋	
野上分館	310.00	木造平屋		安達地区集落センター	49.68	木造平屋	
古岡分館	207.00	木造平屋		本砂金地区集落センター	169.91	木造平屋	
笹谷分館	708.00	鉄筋2階他	旧笹谷分校	前川西地区集落センター	181.36	木造平屋	
小野分館	202.00	木造平屋		支倉郷土文化伝承館	427.51	木造平屋	集会施設及び展示室
川内3分館	155.00	木造平屋		立野地区集落センター	237.73	木造平屋	
大計分館	204.62	木造平屋		支倉下地区集落センター	154.85	木造平屋	
支倉台分館	225.26	鉄骨平屋		中央コミュニティセンター	179.00	木造平屋	
川崎町山村開発センター	1,735.43	鉄筋3階		本荒町コミュニティセンター	162.00	木造平屋	
川内地区生活改善センター	152.35	木造平屋		川内北川コミュニティセンター	517.58	木造平屋	旧川崎保育所
天神地区生活改善センター	179.01	木造平屋		裏丁コミュニティセンター	336.28	鉄筋2階	旧台法務局川崎出張所
腹帯地区集落センター	156.33	木造平屋					

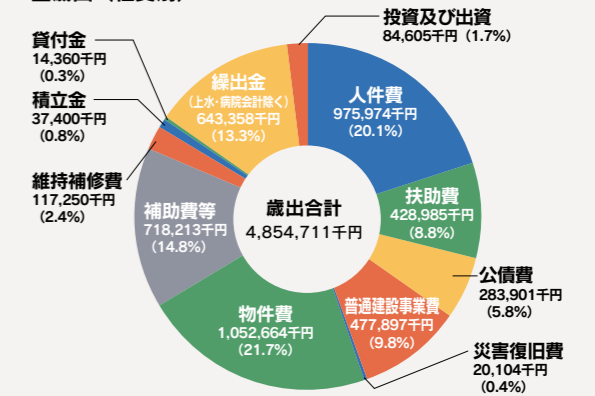
注) 公民館分館の他、各集落センター、コミュニティセンター等の施設も記載しています

平成26年度一般会計決算状況

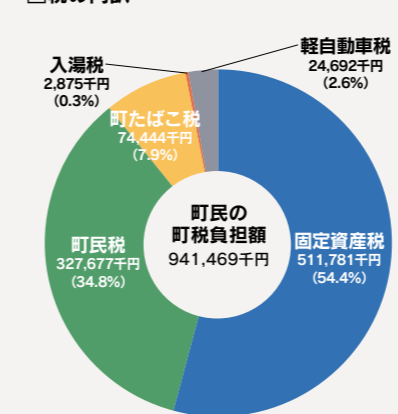
□歳出(目的別)



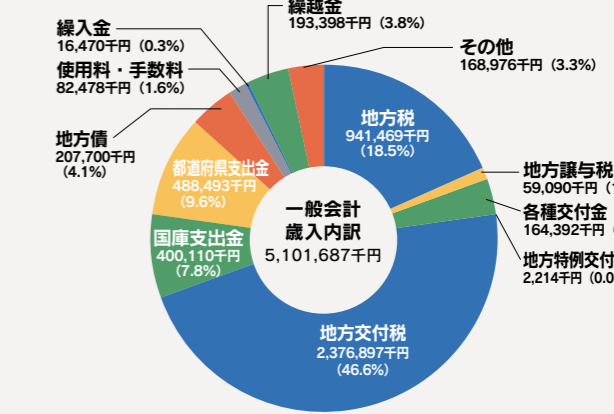
□歳出(性別別)



□税の内訳



□一般会計歳入内訳



平成26年度各会計決算状況(千円)

会計区分	歳入総額	歳出総額
一般会計	5,101,687	4,854,711
国民健康保険	1,169,299	1,169,299
後期高齢者医療保険	75,419	75,094
介護保険	970,246	939,780
温泉事業	11,974	11,923
公共下水道事業	411,878	411,878
川崎町病院事業	739,707	816,507
川崎町水道事業	263,951	275,971
特別会計	8,744,161	8,555,163
合計	8,744,161	8,555,163